

# バスアプリ利用ルール

ホーチミン日本人学校

初版： 令和2年8月25日

第2版： 令和2年9月3日

まず初めに本バスアプリ利用規定は現行スクールバス運行規則及び運行規則細則、利用の手引きに則り、バスアプリを活用した円滑なバス運行を実施するために規則の追加となる。バス利用の基本条項及び緊急時の対応などについては現行スクールバス運行規則及び運行規則細則、利用の手引きに記載されている。

## 1. バスアプリの提供元

本バスアプリはスクールバスを運行している LOGITEM VIETNAM SOUTH SERVICE CO., LTD(以下ロジテム社)により提供されている。バスアプリについての問い合わせ等は下記ロジテム社窓口へ連絡する。

問い合わせ窓口(日本語、ベトナム語可能)

メールアドレス: [schoolbus@logitem.com](mailto:schoolbus@logitem.com)

電話: 日本人担当: 斎藤 0908-063-198

オペレーター: フー 0938-632-682

フォン 0909-157-377

## 2. バスアプリの利用方法

本バスアプリの詳しい利用方法については別途ホーチミン日本人学校ホームページに記載された「保護者バスアプリマニュアル」を閲覧ください。

本バスアプリ利用には iOS Version 10.0 以上、Android Version 6.0 以上が必要となる。

バスアプリのアップデート時はバスアプリ内の「通知」又は登録済みメールアドレスへ連絡が入るため、アップデート内容を確認する。

バス運行や後述バスカード情報に影響する一時帰国、転出、転居、編入等の届け出はホーチミン日本人学校へ届け出ること。ホーチミン日本人学校にて届け出を受取後、ロジテム社にて編集となる。

## 3. 乗降車について

スクールバスへ生徒が乗降車する際、スクールバス利用生徒は後述のバスカードを添乗員へ提示、添乗員による読み取りを行うこと。

- バスカードについて  
スクールバス利用生徒がバス乗降車の際に添乗員へ提示するカード。

添乗員は本バスカードに添付されている QR コードを端末で読み取ることで、生徒の乗降車確認を行う。

- バスカードを忘れてしまった場合  
当日スクールバス乗降車時に添乗員へ伝えること。  
添乗員は手動にて該当生徒の乗降車確認を行う。
- バスカードを紛失してしまった場合  
バスアプリ内の「各種連絡⇒問い合わせ」よりロジテム社へ再発行依頼をする。  
バスカード再発行手数料: 1枚 100,000VND  
バスカード再発行期間: 2週間～1か月  
バスカード再発行までの間はロジテム社より発行された QR コードを用いてバス乗降車する。  
再発行手数料と引き換えに新しいバスカードを引き渡す。引き渡しはバス乗降車時の添乗員より行う。

#### 4. 不乗車登録について

- バスアプリ内の「不乗車登録」より各保護者にて不乗車登録する。
- 指定の期間や指定の曜日での一括登録もバスアプリ内の「不乗車登録」より不乗車登録する。  
ただし上述一括不乗車登録は、一括変更の設定がないため、変更する場合、1件1件変更すること。
- 締切時間: 登校 当日定刻時間の 30 分前迄かつ午前 7 時迄。  
下校 当日学校出発時刻の 1 時間前迄。

締切時間を過ぎての登録は出来ないため、締切時間を過ぎての不乗車連絡は「不乗車カード」を添乗員へ提出する。下校時は担任の先生へ連絡し、緊急不乗車カードを提出する。

また、不乗車登録のキャンセルも上述締切時間までとなり、締切時間以降は不乗車キャンセルの旨を添乗員もしくは担任の先生へ連絡する。

- 1か月以上の不乗車や一時帰国での長期不在の場合はバスアプリからの不乗車登録を行うとともに従来通り担任の先生と該当バス係へ連絡すること。
- もしバスアプリが利用できない場合、登録が間に合わない場合は、登校時は電話等でバス係へ連絡し、翌日不乗車カードを提出すること。下校時は担任の先生へ連絡し、緊急不乗車カードを作成してもらうこと。

#### 5. 転出・転居・編入について

従来とおり受付はホーチミン日本人学校となり、転出や転居、編入の届け出はホーチミン日本人学校へ提出、受理してもらうこと。ホーチミン日本人学校にて受理後、ロジテム社へ共有、システム登録の変更を行う。

#### 6. 早着・遅延の連絡について

バスアプリ内の通知に表示される。

添乗員が早着・遅延すると判断した場合、添乗員がバスアプリより該当生徒の保護者へ通知を送付する。特に雨天時などはバスアプリの確認をすること。

## 7. 保護者による生徒の引取り

従来とおりスクールバスがバス停に到着後、保護者は添乗員へ声掛けし、生徒を引き取る。

## 8. 代理人による生徒引取り

- 保護者は代理人登録申込書をホーチミン日本人学校へ提出、ロジテム社にて代理人情報をシステムへ登録。
- 代理人情報登録後、ロジテム社より保護者へ代理人用 QR コードを発行、メールにて送付する。代理人用 QR コードを受け取った保護者は該当代理人へ代理人 QR コードをデータもしくは印刷したものを引き渡す。
- 代理人の変更や追加、削除がある場合、ホーチミン日本人学校へ新しい代理人登録申込書を提出する。
- スクールバスがバス停へ到着後、代理人は上記代理人用 QR コードを写真データもしくは印刷したものを添乗員へ提示、添乗員がスキャンし、該当代理人であると表示されれば、生徒を引き渡す。
- 緊急時の対応
  - 代理人登録されていない代理人に引き取りを依頼する場合、バスアプリ内の「緊急代理人登録」より登録を行う。登録は期間・代理人情報を入力する。  
登録可能期間は1週間のみ。  
登録された期間・代理人情報をロジテム社が受け取り、緊急代理人用 QR コードを発行する。この緊急代理人用 QR コードは一時的に利用可能なもので、登録期間外では利用できない。  
緊急代理人用 QR コードはロジテム社より登録した保護者へ送付され、保護者は緊急代理人へデータもしくは印刷したものを引き渡す。
  - 緊急代理人は緊急代理人用 QR コードのデータもしくは印刷したものを添乗員へ提示し、添乗員がスキャンし、該当代理人であると表示されれば、生徒を引き渡す。
  - もし緊急代理人用 QR コードを緊急代理人に渡すことが出来ない、間に合わないなどがある場合、ロジテム社へ直接連絡を行う。その際、代理人の名前、連絡先を伝えられるよう準備する。
  - もし緊急代理人用 QR コードを持っていない代理人と名乗る方が引き取りに来た場合、添乗員は確認のため引き渡しを中断し、該当生徒は引き渡さない。ホーチミン日本人学校と協議を行い、引き渡しもしくは連れ戻しとなる。

## 9. 運行表と連絡網について

バスアプリ内の「マイルート」にて PDF 形式の運行表と連絡網を確認する。

転出、編入、転居、定刻時間変更などがあった場合、ロジテム社にて運行表と連絡網を修正し、バスアプリ内の「マイルート」に掲載する。

## 10. スクールバスの位置情報確認

バスアプリ内の「バス位置情報確認」にて、現在どこをスクールバスが走行しているか確認できる。ただし、通信状況などによりスクールバスの位置に違いが発生することがある。

## 11. 各種問い合わせについて

バスアプリ内の「各種連絡」にて、ロジテム社へ直接問い合わせを行う。内容によってはロジテム社よりバス担当及び該当バス係へ共有させていただく。

バスアプリで出来ること、出来ないこと

- 不乗車登録
  - バスアプリを利用できる場合、バスアプリからの登録が可能。
  - ✕ バスアプリを利用できない場合、従来とおり不乗車カードを提出。
- 早着・遅延の連絡
  - バスアプリを利用できる場合、アプリからの通知にて連絡。
  - ✕ バスアプリを利用できない場合、他の保護者からの情報を確認。
- 代理人用 QR コードの発行
  - バスアプリを利用できる場合、代理人用 QR コードを入手し、添乗員へ提示。代理人登録自体は従来とおり代理人登録申込書に記入し、ホーチミン日本人学校へ提出。代理人が転出等により変更の場合は学校に新しい連絡代理人登録申込書の再提出が必要。
  - ✕ バスアプリを利用できない場合、従来とおり引き渡しカード作成し、代理人へ渡し、代理人は引き渡しカードを添乗員へ提示。
- 緊急代理人での引取り
  - バスアプリを利用できる場合、バスアプリ内「緊急代理人登録」より緊急代理人を登録、緊急代理人用 QR コードを入手し、添乗員へ提示。
  - ✕ バスアプリを利用できない場合、緊急代理人 QR コードが下校定刻時間に間に合わない場合は、ロジテム社へ代理人情報(名前と電話番号)を報告し、緊急代理人は添乗員へ自身の情報を伝える。
- 運行表と連絡網の確認
  - バスアプリを利用できる場合、バスアプリ内で最新運行表と連絡網を確認。転出、転居、編入の際は、従来とおり申請書に記載し、ホーチミン日本人学校へ提出。
  - ✕ バスアプリを利用できない場合、ホーチミン日本人学校もしくはロジテム社へ依頼し、印刷した最新運行表と連絡網を入手する。
- スクールバス位置情報確認
  - バスアプリを利用できる場合、バスアプリ内の「バス位置情報確認」より確認。
  - ✕ バスアプリを利用できない場合、他の保護者からの情報を確認。
- 各種問い合わせ
  - バスアプリを利用できる場合、バスアプリ内の「各種問い合わせ」より連絡。
  - ✕ バスアプリを利用できない場合、従来とおりメールもしくは電話にて連絡。